

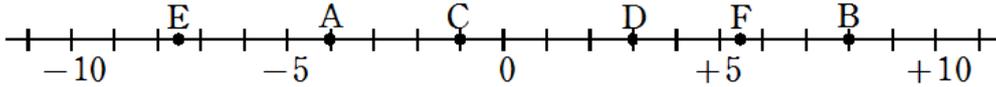
学 年

1 年

【正負の数】②絶対値と数の大小 (1)

年 組 氏名

- 1 次の数直線をみて、点 A~F にあたる数を答えなさい。点 E, F は 2 つの目盛りの中央にあります。

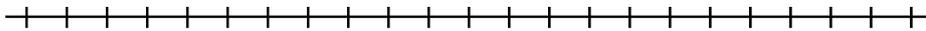


A _____ B _____ C _____ D _____ E _____ F _____

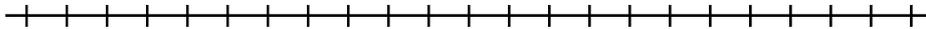
- 2 次の数に対応する点を、下の数直線に示しなさい。

ただし、数直線上に「0 (原点)」は明示していませんので、自分で決めるところから始めましょう。

- (1) ㉞ +4 ㉟ +1 ㊱ -6 ㊲ -3 ㊳ -9



- (2) ㉞ +2 ㉟ -7 ㊱ +0.5 ㊲ -11 ㊳ + $\frac{13}{2}$ ㊴ - $\frac{3}{2}$



- 3 次の各問いに答えなさい。

- (1) 数直線上の 2 点、+7 と -3 の距離はいくらですか。

- (2) 数直線上で、-3 と +6 の間を 3 等分する点を表す数をすべて求めなさい。

学 年

1 年

【正負の数】②絶対値と数の大小 (1)

年 組 氏名

[Point] ①小学校で学習してきた数の世界を広げる ②新出用語の意味を整理する

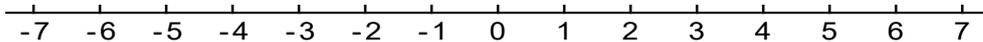
●整数の分類

{	正の整数(自然数)	… 1 2 3 など
	0	… どちらにも入れない
	負の整数	… -1 -2 -3 など

※分数や小数は、整数には入りません

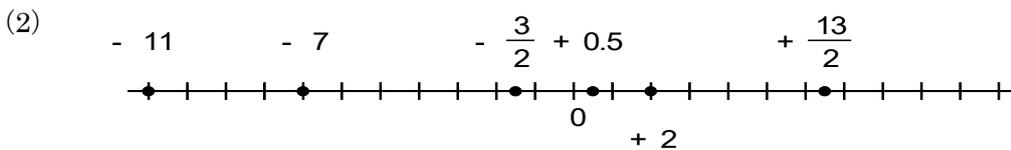
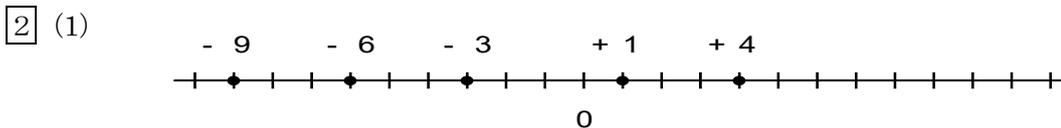
●数直線と絶対値

整数を数直線上に表すと、下のようになります。



- ・0を基準に、右に正の数、左に負の数が配置されています。基準0を「原点」とよびます
- ・原点からの距離で目盛りをよみます。原点からの距離を「絶対値」とよびます
- ・数の大小は、数直線上では右にある方が大きくなります

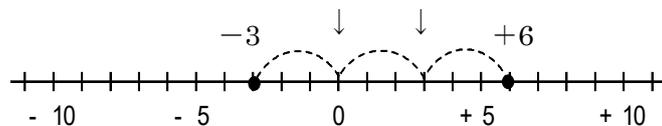
1 A: -4 B: +8 C: -1 D: +3 E: -7.5 F: +5.5



※「0」を指定できることは、与えられた数のバラつきを判断できる力につながります。

3 (1) 10

(2) 0 と +3 → 右図



※-3と+6の距離は9ですから、3等分点は「3」ずつの間隔で「2つ」あります